

鎌倉・箱根バス研修 5/12



満席のバスの内、16 名が旅程管理主任者資格目的を兼ね、ツアー中の旅程管理業務を次々と体験実習してゆきました。亀井ゆかり講師の張りのある声の出し方、テキパキした受け答えの言動すべてが素晴らしいモデルでした。

通訳ガイドの講師は 3 名。松岡ランデルコンビは相変わらずですが、この日の主役、ベテラン島田秀夫講師は「うちのワIFEは…」などと、家族の愚痴を吹きながら笑いの渦を生む巧みな手法で皆の心を掴んでゆきました。男女それぞれ個性溢れるガイドスタイルを満喫し、参考にさせていただく企画が成功です。

成川美術館では“これは使える！”貴重な説明の宝庫でした！色を混ぜて使わない日本画には多色の絵具が必要で、中でも辰砂、孔雀石、ラピスラズリなどの岩絵具材は高価。有名な平山郁夫画伯が茶系の色使いに使用していたのは金ですが、展示されていた一雙の屏風には 2kg の金が使用され、それだけで 800 万円！

(講師:ランデル洋子・松岡明子・島田秀夫・亀井ゆかり、スタッフ:加藤紀子) (レポーター:ランデル洋子)

日光バス研修 4/21



<一粒で3度おいしい研修>

4 月 21 日、恒例の日光バス研修が開催されました。ほぼ満席の大型バスに旅程管理主任者コースが半数以上の方々で熱気にあふれた充実の一日研修でした。旅程管理主任者取得組の皆さんは亀井ゆかり講師から事前に役割を分担され、それを少々戸惑いながらもテキパキとこなしてゆきました。現場下見、旅程管理主任者資格取得、ガイドデモ研究と 3 つの目的を果たすこの研修スタイルは参加者全員が常に集合時間や人数把握などを意識した動きがあり、不思議な一体感を共有できる GICSS ならではのバス研修でした。満開の桜にも迎えられたラッキーな一日でした。

<ガイディング>

日光への 3 時間の道中では、ランデル・松岡はいわゆる正統的なガイディングを毎回御披露しています。見えるものから話を展開する手法や歴史上の人物のエピソード、果たした偉業と果たせなかった夢などを語り、できるだけ生きた人間像を語るガイドトークです。又、東照宮では、おびただしい絢爛豪華な装飾で飾られた彫刻や建物を目の前にして、その時代の作り手からの聞けない声や見えない技術を掘り起こして紹介するように努めました。

<幻の絵画>

東照宮では、平成の大修理続行中です。陽明門は現在シートで覆われていますが、22 回目の修理とのこと。508 体の彫刻をすべて漆を塗り直し、金箔を貼り直し、絵の具で彩色するのに 6 年間かかります。完成は 2019 年の予定。ところで、今回の平成の修理のために、東西壁面の羽目板を取り外したために、その下にあった絵画が出現。東側には岩笹梅と錦花鳥、西側の大和松岩笹と巢籠鶴は寛政年間に現在の牡丹絵の羽目板で覆われて以来 215 年ぶりに人の目に触れることになりました。そして、いずれまた、新装なった陽明門が公開の折には、この絵画はふたたび羽目板の奥に閉じ込められるとのこと。修理中で陽明門が見えなくて残念と否定的に捉えずに、幻の絵画との短い逢瀬に感謝し、又、この修理に関わる人々の文化財を未来へ繋げようとする義務感と熱意を伝えるガイディングで乗り切りたと思ったのです。

(講師:ランデル洋子・松岡明子・亀井ゆかり、スタッフ:畑田利絵)
(レポーター:松岡明子)

研修名・日程・会場等	チェックポイント
開催場所：東京	
座学 C.C. ロングドライブでの話のつなげ方 7 月 15 日(金) 9:30～11:30 (キャンセル待ち) ナビゲーター: ランデル洋子	長距離を移動する場合、どのくらいの時間割合でガイディングトークを展開していますか？状況にもよりますが、できれば全体の 6-7 割は話していきたいと思います。 ガイドを始めてまもない方、「時間を忘れて聞き入るガイディング」の秘密を学ぶチャンス。中堅もさらに磨きをかける為の基本の押さえどころを確認しましょう。
恒例！夏のスペシャル3日間の連続研修です。東京以外の皆様も滞在型の研修にご参加ください！	
お茶室での上質なガイドマナーを学ぼう研修 7 月 18 日(月・祝) 10:30～15:00 (キャンセル待ち) 会費: 6,840 円(会員)、9,720 円(一般) 講師: 宝来紀子【裏千家准教授】	一流のガイドマナーを丁寧な講義で学んでいただきます。 * 通訳ガイドがお客様を茶室へ案内する際の恥をかかない極上マナーとは？ * ご亭主、お客様、ガイド、スタッフが共有する御茶室という空間での上級マナー * 午前中は座学講義、午後はお茶室でお点前のデモ解説で動きの意味を完全マスター
通訳ガイドプロのおもてなし富裕層向け応用 7 月 19 日(火) 9:30～12:30 会場: 国立オリンピック記念青少年センター 講師: (株)鴨脚 鴨脚里子氏	元ホテル西洋・コンシェルジュ、現在はおもてなしの研修や講演で活躍する鴨脚里子さん、および大手旅行会社ラグジュアリーツアー担当者を迎えて、突然 VIP や富裕層と言われても慌てることなく、関係者に満足感を与えることができる極上のガイドになるポイントを学びます。残席わずか。お申込みはHPから。
通訳ガイド魅力アップセミナー 7 月 20 日(水) 9:30～12:40 女性限定 会場: 国立オリンピック記念青少年センター 会費: 8,640 円(会員)、11,232 円 (一般)	★メイクアップコーナー、★プロのヘアスタイリストによるメイクチェック: 元気に見えるメイクで著名な「かづきメイク」のプロ講師軍団がお待ちしています。 “おしゃれ心を見せながらも、ピチッと感のある髪型”を目指します。 ★ガイドファッションチェック 通訳ガイドとして望ましい服装例、センス良く好感度あり機能的な服装例、長いツアーの時の服装計画(業務別)を考察してゆくコーナー。
関東新人歓迎懇親会 7 月 24 日(日) 10:15～14:00 場所: 六義園、トラットリア文京店 会費: 3,500 円(新会員)、4,000 円 (既会員)	まずは六義園をガイド目線で散策。その後新人歓迎懇親会です。スペシャルゲストは樹木匠の山本三郎氏。ミニレクチャーで東京都の公園の昔と今を学びます。新人の方以外の既会員も大歓迎。仲間との交流を楽しんでください。どかん～、どかん～とお申込みください。 <スタッフ: 城戸弘明、馬瀬マリハ栄子>
現場 C.C 新宿・歌舞伎町 8 月 7 日(日)又は 8 月 9 日(火) 17:00～20:00 集合場所: 京王プラザホテル 3 階ロビー ナビゲーター: 南 守	昨年も大好評だった再度の南ナビゲーターの登場です。新宿・歌舞伎町は、日暮れから夜にかけて輝きを増します。雑踏、煌めくネオンサイン、夜の静かな神社、1950 年代の風情が残るバー・飲食街、等々。この機会を利用して、ガイドになりきって大きい声で新宿・歌舞伎町を紹介しましょう。
仏教を通訳ガイドしよう研修 8 月 31 日(水) 9:30～15:30 会場: 国立オリンピック記念青少年センター 講師: 酒巻寛友(仏教研究家)	元清澄寺僧侶の講師を迎えて仏教の歴史、建物、仏像などガイドに必要な基本知識をウイットに富んだ講師の分かり易い言葉で学びます。GICSS 定番研修のひとつ。どこのお寺に行っても、自信を持ってガイドできるようになりましょう。モデルガイドデモ、参加型実習あり。ふるってご参加を。詳細発表は近々MLおよびHPにて。
明治神宮で学ぶ神道研修 9 月 7 日(水) 9:30～15:30 会場: 明治神宮・講義室・境内 講師: 小泉宜子他(明治神宮主任研究員)	明治神宮・国際神道文化研究所主任研究員の小泉氏を講師に迎えて、古来の形式と西洋的近代知識の融合で新たな神社として誕生した明治神宮を多面的に学びます。普段気が付かない見逃せないガイドポイントを現場で確認、お祓いも入ります。詳細はMLおよびHPにて近々発表予定。
開催場所：関西	
現場・座学 C.C 奈良 東大寺 ●現場: 7/20(水) 9:30～12:40 ●座学: 8/20(水) 13:00～15:00	現場ナビゲーターは再度ご登場の江崎祥美さん、座学 C.C. ナビゲーターは田村聡子さんを迎えます。現場スポットのガイディング練習と座学では二月堂、三月堂などにスポットをあてます。会場: 奈良東大寺(現場)、とよなかステップセミナールーム 2A(座学)
和・洋の服飾史から学ぶヘアとメイクアップ研修(大阪) 8 月 20 日(土) 9:15～12:00 会場: とよなかステップ セミナー室 2A	外部専門講師をお招きし服飾史(平安～現代)の時代背景と服飾の関係、美人の基準の時代的変化、未婚と既婚女性のメイクの変遷等について講話いただきます。後半、モデルによるメイクデモも計画しています。知識も外見も共に磨き上げましょう。詳細は後日MLおよびHPに発表。
現場 C.C ①金閣寺・②天龍寺(京都) ナビゲーター: ①吉崎圭子さん②平野智子さん	① 金閣寺・8月27日(土) 13:30～15:30 ② 天龍寺・9月11日(日) 10:00～12:00 京都の必須スポットをくまなく見て、ガイド練習しましょう。
真田幸村ゆかりの地ガイド付き 恒例「関西新人歓迎懇親会」(大阪) 8 月 28 日(日) 10:00～15:30	・午前は講師の方の案内で大河ドラマで注目の真田丸内の三光神社を出発、安居神社、一心寺、茶臼山古墳を巡ります。 ・午後は懇親会。講師も午前から引き続きにて、英語で真田幸村の講談を披露して頂きます。詳細は後日MLおよびHPにて発表。ふるってご参加お待ちしております。

* 座学 C.C. の会費は 2,160 円(会員)、現場 C.C. の会費は 3,240 円(会員)、4,860 円(一般)です。

2/28 三十三間堂 無料ガイドデー (大阪)

午後になると何故か日本人のカップルが多く見られ、海外からの観光客を見つけるのに四苦八苦する事態に。請われるままに日本人旅行者の方々を案内することになりましたが、日本語での説明ができなければ外国語での説明などできるはずがないというあたり前の事実にも気付かされ、いい勉強になりました。また、ガイドの仕事はやはり現場での場数を踏まないと自信をつけられないということも実感させられました。



(ナビゲーター: 福井道孝 / スタッフ: 吉田英夫 / レポーター: 中田統一)

4/3 & 10 インバウンド旅程管理実務研修



金子先生のユーモアを交えながらの講義は国内添乗やガイドでの豊富な実体験も交え大変楽しくなるお話しでした。

午後は参加者同士でペアを組んでのロールプレイや新幹線や飛行機の座席表にPAXのシートアサインを書き込んだりと、より実務に近い内容でした。最後に4/3は松岡先生、4/10はランデル先生から外国人特有のケーススタディ事例をたくさんご紹介頂きました。例年、ネット受講者も多い研修です。

(講師: 金子潤, ランデル洋子, 松岡明子 / スタッフ, レポーター: 加藤紀子)

4/24 伏見稲荷大社 現場 C.C. (京都)

世界遺産でないにもかかわらず、京都の伏見稲荷大社が「外国人に人気の日本の観光スポット」に選ばれています。

何故、人気なのか？やはり、朱色のトンネル“千本鳥居”に神秘的な魅力を感じる人が多いようです。境内全体が photogenic で、難しい説明など要らないのかもしれませんが、ガイドとしては、稲荷社の起源や歴史、インドから入ってきたダキニ天や狐が眷属となった経緯、鳥居のことなどについての「引出し」を持っていることも大切です。

また、ここは「コメ」、「酒」などのジェネラルトピックも大切な所です。トリアとして、江戸名物の「火事、喧嘩、伊勢屋、稲荷に、犬の…」や、朱色＝丹＝水銀＝防腐剤、きつねの好物の油揚げ、いなりずし、きつねうどんなどなど多くの「ネタ」のあるところでもあります。



(ナビゲーター・レポーター: 野村秀樹)

GICSS 検定 第4回【富士・箱根コース】(東京)

●GICSS検定とは？

NPO 法人 GICSS 研究会が研修等を通じて長年に渡る知識をもとに独自に開発した実力査定システムです。語学力、プレゼン力、マナーなど、通訳ガイドに必須な要素を総合的に判断し、6段階の評価認定証を発行します。業界初の試みとして観光庁からも注目され、旅行会社他からの認知も広めて内外に展開してゆく予定です。(過去の地域別テーマ実績は、第一回：富士箱根、第二回：都内観光、第三回：日光でした。今後は関西地域でも開催を予定しています。)

ご自身のレベルチェック、課題など、総合的な実力を測ることができ、また旅行会社や外国人客に対しても客観的な実力を示し信頼を得るツールとして活用できます。**新人に限らず、既に現場経験のある方も大歓迎**、評価認定をゲットしましょう。何度でも挑戦し、評価レベルを上げて**就活に活用してください**。

4/2.9 温泉旅館 座学 C.C. (東京)

ツアーで温泉旅館に泊まる、それは外国人の方が直接、畳の部屋や浴衣、温泉、日本式の宴会を体験する絶好の機会です。人前で裸になる習慣のない文化圏からいらした方には、温泉の魅力を楽しく伝え、温泉の入りを丁寧に説明することで、「よし！入ってみよう！」という気になっていただけます。



温泉から上がり、浴衣を着て満面の笑みで「とても良かったです！」と言っていたのは、まさにガイド冥利に尽きる瞬間です。そのためには、日本人ならば take it for granted で無意識で行っている事柄、例えばバスタオルは大浴場に置いてくるのか、部屋へ持ち帰ってタオル掛けに掛けるのか、等を細かくステップ毎に言語化する必要があります。この C.C. では、外国人に対して、温泉の入り方やその歴史、文化的背景、効用等をどう伝えたら効果的か、参加者の 2 分プレゼンテーションを通して皆で考える機会となりました。

(ナビゲーター: 千田直子 / スタッフ: 畑田利絵 / レポーター: 千田直子)

5/15 日本の学校・教育 座学 C.C. (東京)



『参加された 14 名のみなさんは、実に多様な点から教育についてお話しされました。「教育の主流が学校での教授になったのはいつ頃か」という歴史の俯瞰や、「日本の公教育は全国どこでも一定以上の水準を実現できている」という現状の確認は、ある程度の時間を取ってジェネラルトピックとして教育を語る際には欠かせない導入になるでしょう。』

「みんなと同じ」「目立たないように」と同調圧力の強い日本の学校文化や、入試の厳しさとそれに伴う保護者の経済的な負担などは、自分の経験も交えながら語るにはよい話題です。「その数が多く、時には専門外の教員が指導せざるを得ない部活動の実現」「児童・生徒が校舎の清掃をする日本の学校」「志望校選択の際に重要な判断基準にもなっている制服」などのテーマもお客様が興味をもって耳を傾けそうです。

「卒業式の歌が時代とともに変わる」というのは、学校現場にいた頃から感じていたことでした。また、今回は昼食としての給食の話題だけでしたが、定時制の学校でにぎやかに食べる夕食としての給食も実にいいものですよ。』から貴重な情報やアドバイスを頂きました。

(ナビゲーター、レポーター：金子潤 / スタッフ: 加藤紀子)

・ワークショップ勉強会

第1回 2016/7/21(金) 18:30 ~ 21:30

第2回 2016/7/28(木) 18:30 ~ 21:30

第3回 2016/7/31(日) 18:30 ~ 21:30

※全日程参加できなくても、審査を受け認定書は入手可能です。

・検定日

8/17(水)又は8/18(木)先着順で午前、午後の希望を受付。

【場所】：代々木青少年オリンピックセンター又は

キャロットタワー5F(三軒茶屋駅隣接)他

【講師】：ランデル洋子、松岡明子ほか

【参加費】：会員価格 24,840 円(税込)

(勉強会3回、審査会、認定証発行費用を含む)

*審査会のみ費用は¥10,260(税込) / 1 コース
(認定証発行費用を含む)

6/2 通訳案内士の業務独占廃止、閣議決定の発表

本年1月末より内閣府の規制改革会議で検討され始めた通訳案内士の業務独占について、6月2日に以下の発表が内閣閣議決定としてなされました。

【通訳案内士制度の見直し】

訪日外国人旅行者の増加とニーズの多様化に対応する為、通訳案内士の業務独占規制を廃止し、名称独占のみ存続することとする。その際、業務独占規制の廃止に伴い団体旅行の質が低下する事のないよう、訪日旅行商品の企画・手配を行っているランドオペレーター等の業務の適正化を図る制度を導入する。

【実施時期】

平成28年度中に法案提出

【所轄省庁】

国土交通省

~~~~~

本件に関しては、観光庁での「通訳案内士制見直し検討会」が緊急に複数回開催され、GICSSを含む5団体が内閣府の規制緩和検討会の席で意見を述べるなど、独占廃止に

対する反対意見を表明してきました。

また、今回よりJGAも加わって全国18組織となった全国通訳ガイド団体ネットワークの代表者が2回に渡り集まり意見交換の後、法案作りに向けての要望を観光庁での第14回検討会で説明提出致しました。

### ＜要望内容＞

- 資格の有無に関わらず通訳ガイド業を営む者は自治体などに登録を必須化する
- 通訳案内士、地域限定&特例ガイド、無資格登録ガイドにそれぞれ3階級のグレード付けをする
- ジャパンレールパスなどを通訳ガイドも購入できるようにする
- その他通訳案内士と他のガイドとの差異を周知したり、通訳案内士の品質保全策に対する支援
- 国家試験問題に対する改善など（詳細はML添付参考）

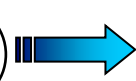
また、検討会で合意された通訳案内士の更新制度と更新時の研修内容についても検討会で意見交換がなされました。暫く目が離せないインバウンド業界です。

## GICSS 会員がつなく、リレーエッセイ



## リレー-ESSAY

37



会員の皆様、ようこそ！

山田 展之

前号の西川光幸さんとは三年前に京都を一緒に回り、自動車で案内をしていただきました。その時以来、度々一緒にしています。私は、四年前(二〇一二年二月)に英語の通訳案内士試験に合格し、今年(二〇一六年二月)は韓国語で合格しました。

よく尋ねられるのですが、私は両親ともに生粋の日本人です。私の父は、戦後間もないころガリオア・プログラムで米国アイオワ州立大学に留学し、帰国後、東大で博士号を取得した化学者です。有名なフルブライト奨学金制度はこのガリオア・プログラムを発展させる形で継承された留学制度です。そして母方の祖父は、日本で最初にフランス政府招聘留学生としてパリで青春時代の二年間を過ごした建築家です。

また、あまり詳しくは申し上げられませんが、私の兄と従弟はマスコミに記者として勤務し、それぞれ、総理大臣と皇室を担当したことがあり、現在ラジオやテレビに出演しています。

笑顔を忘れないことなど、まだまだ足りないことが多いですが、以前よりは落ち着いて話せるようになったと思います。ガイドをしているときに、この人と出会えてよかったと思われる魅力的なガイドになるように、名所旧跡のご案内、ご紹介のほか、お客さまをご希望の場所にきっちりとお連れすることができるよう今後も頑張っていきたいと思っています。

私自身は、十九歳で当時得意だったスペイン語の試験を受けてメキシコに九か月間滞在しました。このとき韓国からの留学生と多く知り合い、スペイン語で会話を交わしました。



☆次回のリレーエッセイもお楽しみに！～会員のご活躍ぶりをご紹介下さい。珍事件、感動秘話、ためになる話・・・なんでも結構です！

＝編集後記＝ ●(ひ)7月以降、関東・関西とも座学C.C.、現場C.C.、現場研修が盛りだくさんです。皆さん奮って参加しましょう!! ●(よ)通訳案内士の業務独占廃止の動きは、嵐のように突然訪れ、繁忙期で身動きのできない業界を渦に巻いて「独占」の二文字をどこかに持ち逃げてしまったハヤブサの如く。何十年も出ては消え出ては消えていた大きな問題がたったの4ヶ月余で決まった。一見、知的財産を保護する考えがないように見える国の頭脳は桁違いに高度なのか。●(ま)通訳案内士国家試験と名称独占が残る新体制で真価が問われるこれからの私達。やるしかない!

### ◆GICSS 研究会 賛助会員 & 協力会社

株式会社 JTB グローバルマーケティング & トラベル  
CEL 英語ソリューションズ  
トップツアー株式会社  
株式会社 千代田テクノ  
協同組合 京都ハンディクラフトセンター  
近畿日本ツーリスト株式会社  
㈱日本旅行



NPO 法人 GICSS 研究会

〒154-0011 東京都世田谷区上馬 5-20-15-1001 TEL:03-3706-9861(代表)

E-mail: adm@gicss.org URL: http://www.gicss.org